

## 2024年度 さいたま市バスケットボール協会 秋季大会 代表者会議資料

## 1. 秋季大会 代表者会議 次第

日時 2024年9月1日(日) 9:30～11:30

会場 プラザウエスト多目的ルーム

09:00 役員集合

09:30 受付および大会参加費徴収 : ¥6,000 (一般)・¥3,000 (シニア)

10:00 開会・会長挨拶

10:10 各委員会からの連絡・質疑応答(注意事項・駐車場の利用基準・TO講習など)

11:20 閉会・理事長挨拶

11:30 解散(抽選会なし)

## 2. 各委員会からの伝達事項

## 21 総務

## ★運営方針

- ・すべての登録チームが協会の大会運営に協力していただくこととなり、その役務は公平に分担され、公正に遂行されなければならない
- ・さいたま市、スポーツ協会からの助成金を正しく運用し、上記の登録チーム相互の協力のもと事業を遂行する

## 211 春季大会の振り返り

- ・上期事業報告(日程実績・予算中間報告)
  - ・一般男子 登録30・出場一部16、二部14
  - ・一般女子 登録13・出場11
  - ・シニア男子 登録23・出場一部9、二部14
  - ・シニア女子 登録7・出場7
  - ・2024/4/14～7/14 9日間9会場  
(4/14:新規チームオリエンテーション・オフィシャル予行演習)
  - ・予定試合数84・実施試合数82(延べ参加選手数:1,480)
  - ・暑熱時の試合では、オフィシャルタイムアウト制の実施(各Qの間)
  - ・試合中の審判への暴言事案に対して厳重注意1件
- ・春季大会参加料 ¥432,000
- ・総務扱い支出仮締め総計 ¥233,328(下記①～④)
  - ① 体育館使用料 ¥0:空調設備費含む
  - ② 総務庶務・備品・会議 ¥17,828(※総会・代表者会議会場費を除く)
  - ③ 審判手当 ¥85,000
  - ④ 役員手当 ¥130,500
  - ⑤ その他・マラソンボランティア備品維持費(クリーニング代)・景品代

212 秋季大会の日程（予定）

※土曜日の開催日もあるので注意すること

※秋季大会参加チームが確定してからの最終決定となるので、その後の案内に注意すること

2024 秋季大会 ブロンコスカップ				男子①	男子②	女子	シニア 男子①	シニア 男子②	シニア 女子	備考 (9日間 9会場)		
9	1	日	組合せ会議	16	14	11	9	14	7	71		
10	5	土	秋季大会1				3	6	3	12	サイデン化学アリーナさいたま1	
10	6	日	秋季大会2		6	3				9	岩槻文化公園体育館1	
10	27	日	秋季大会3		2		3	4	2	11	岩槻文化公園体育館2	
11	10	日	秋季大会4		2		3	4	2	11	浦和駒場体育館1	
11	16	土	秋季大会5	4	2	3				9	岩槻文化公園体育館3	
11	24	日	秋季大会6	8	2					10	岩槻文化公園体育館4	
12	1	日	秋季大会7	4		5				9	岩槻文化公園体育館5	
12	15	日	秋季大会8	2	2	2	2		2	10	岩槻文化公園体育館6	
12	22	日	秋季大会9	1	1	1	1		1	5	岩槻文化公園体育館7	
				86	19	17	14	12	14	10	86	
3	8	土	フェスティバル								サイデン化学アリーナさいたま2	
3	16	日	さいたまマラソン (ボランティア)	PEANUTS	America Spirits	maybe	M'sfactory	スカイ ウォー カー	PE'Z		各チーム3人	

213 秋季大会における注意点および確認事項

2131 【運営全般】

- ・春季大会と同様、暑中の熱中症対策として、駒場においては必要に応じて空調を稼働するほか、各Q5分（シニア4分）を目安に給水のためのオフィシャルタイムアウト（30秒）を設ける。さいたま市ルールによればスケジュールには影響なし
  - ・TO 担当チームには、各チーム相互の協力による運営分担表と試合結果を集約した一覧表（下図）をまとめていただき、これをさいたま市宛に提出する監査証跡とする。
- ※監査証跡として有効にするため、下図の赤点線で囲まれた部分にも漏れなく記載すること

オフィシャル担当記録および引継書2023

注1) 第一試合のTO担当チーム代表者は、受付後、本書をTO席に備えてください  
 注2) 最終試合のTO担当チーム代表者は、試合終了後、スコアシートをまとめたのち、本書を本部署に提出してください  
 注3) 審判担当は、各試合のTOがまとめたスコアシートを点検し、最終署名をしたのち、対戦各チームへのスコアシートの配付後、本部署に提出し審判記録簿にサインしてください。

日付	西暦	年	月	日
会場				
コート記号				

試合	試合開始 時間	白色 チーム	得点	濃色 チーム	審判	TO		得点モップ	
						チーム名	担当者	チーム名	担当者
1	時 分		-		チーム名				
			-		主審				
			-		チーム名				
			-		副審				

□次の担当チームへ引継いだか □はい/□いいえ  
 □前の担当チームから引継がれたか □はい/□いいえ

- ・勝ち上がりを決める必要がある対戦において4Q終了時に同点の場合は、2分間（全止め）の延長戦とする。それでも同点の場合には、コート上の5人によるフリースロー（サドンデス方式）で勝敗を決める。

2132 【受付の簡素化および入退場管理表の運用】

- ・各チームによる受付の自主管理とする
  - ※遅参者の入退場管理も各チームの自主管理とする
  - ※スコアシートの先行記入時に、遅参者本人の名前の記載を忘れないこと
- ・入退場管理表は、大会参加者数の捕捉という監査証跡の一部となっているが、会場での情報セキュリティのため、入場者は、「入退場管理表」のみで識別される
  - ※入退場管理表の署名については、「会場において」「本人が」「フルネーム」で署名するものとし、ベンチ入りするスタッフも、チームの入退場管理表の余白に署名する（観覧者は記載不要）
  - ※同表は、登録名簿の2枚目のワークシートを「そのまま」印刷したものであるため、登録選手名のみが名簿と紐づいて作成されるものであり、以下の管理に充てることとしている
    - ・入場者が登録選手「本人」であることを証明する
    - ・当日の入場者のなかに必ず「帯同審判」が参加していることを識別する
    - ・このワークシートを加工した場合、登録名簿を改ざんしていることになる
  - ※協会から送付した登録名簿原本では、2枚目のワークシートをそのまま印刷すると、全ページのヘッダー部に「ファイル名」が表示されるようになっているので、注意すること
  - ※ファイル名は以下のとおりなので、再度確認すること
    - 一般男子 : 2024\_m-チーム名
    - 一般女子 : 2024\_w-チーム名
    - シニア男子 : 2024\_s-チーム名
    - シニア女子 : 2024\_sw-チーム名

日付 : yyyy/mm/dd 2024\_m-TSC

## 2024年度 さいたまま市バスケットボール協会 入退場管理表

継続	部門=	一般男子m
ふりがな※	ティーエスシー	
チーム名※	TSC	
代表者※	氏名	能森 雅己

※この2枚目のワークシートには手を加えず、そのまま印刷してください！

NO	氏名	新規追加 移籍の場合 前登録 チーム名	受付時のサイン	受付時の遅刻 ○印記入	役員中の早期退出 本人のサイン
			(注) ○帯同審判の氏名	0	フルネームで 自署する

2133 【内部通報ほか】

- ・上記の措置をとっても、それを偽って未登録者が「不正出場」することは完全には防げない
  - ※これは、監査証跡としての入退場管理表という公文書が偽装されるという問題でもある
- ・この不正出場は正規登録者に別人が成りすましているということであり、これまでも、対戦チーム、審判・オフィシャルチーム、観戦者からの「内部通報」「内部告発」によってでしか発覚していないが、その場合、モラルの欠如を重くみて、協会理事会によって重度の警告処分、あるいはチームの登録抹消処分などがこれまでも課されている

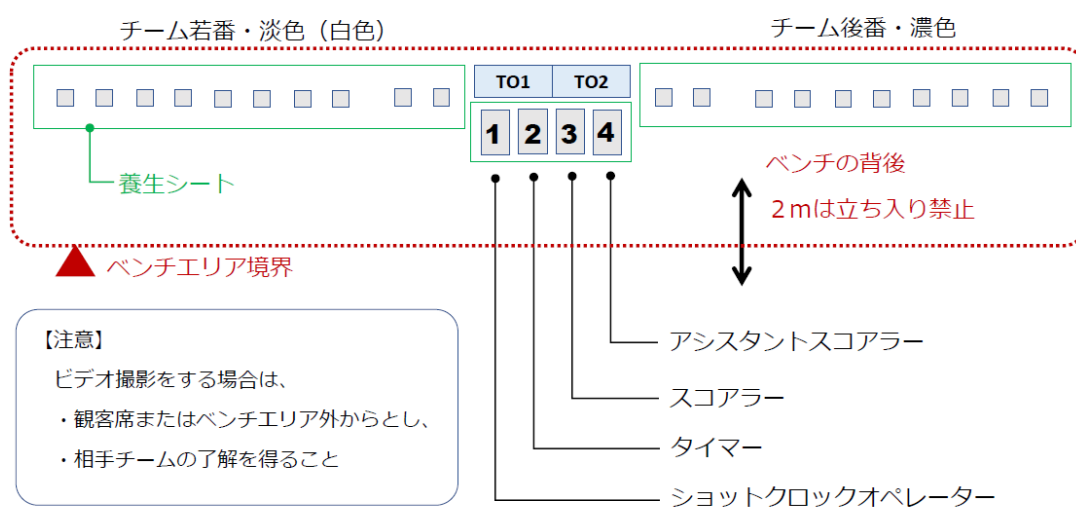
## 2134 【試合中のその他の規則】

- ・ 選手交代時の手指の消毒、試合間の選手席の消毒は廃止する
- ・ TO席は長机2本を用いて横に長い状態で配置し、オフィシャル同士の間隔を確保する
- ・ ベンチ内では撮影およびスマホの使用を禁止する
- ・ 撮影はベンチエリア外から、相手チームの了解を得たうえで行う

さいたま市バスケットボール協会(c)SCBBA2024制定

## 選手席・TO席の配置要領およびベンチエリアの注意事項

TO席の幅は長机2本分とするのが望ましい



## 22 競技

- ・各部門の昇格、降格の調整をした（前記日程表におけるチーム数の調整）
- ・ユニフォームのアンダーウェア着用のルールが徹底されていないので、厳守すること
- ・JSBのルールと、さいたま市で許容している項目を対比させて例示すると、次表のようになる

- ・現時点においてユニフォームの下に着用できるのは・・・

	JSB	SCBBA
半袖シャツと長袖シャツの混用	OK	OK
アンダーシャツの色	単色で統一	チーム全体で同色とする
シャツのタイプ	コンプレッション系	コンプレッションでなくてもOK
タイツの色	シャツと同じ色	とくに規定なし

- ・その他、ソックスをチームで統一することは規定しない

## 23 審判／オフィシャル

- ・帯同審判の講習を受けていない者が審判を行う場合の特別措置（大会の実戦の中で審判委員会が指導）を受ける件は未対応

## 【総務付記】

※TO（監査証跡作成を含む）は原則として持ち回り（若番チームだけではない）

※帯同審判は、試合後、

- ・スコアシートを完成させ（後述）、勝者、敗者にそれぞれ写しを配付したのち、
- ・本部席にスコアシートを提出して審判代を受け取ること

※帯同審判の装備

- ・レフェリーシャツ、ホイッスル（電子型は不可）であり、各チームにて用意する
- ・パンツは黒色のレフェリースラックスかこれに代わるものとする
- ・ただし、前後に試合をするので、ユニフォームのパンツでも可とするが、「濃色」  
とする

さいたま市の大会においては、帯同審判なくしては試合が成立しない。にもかかわらず、最近、帯同審判の「心理的安全性※」が損なわれる以下の事態が発生している

※コート上でのあからさまな審判への抗議

※ベンチからの罵声

とくに後者は、立派な社会人の心が折れるほどである。

総務としては、協会の経営問題としてこれを憂慮しており、目に余るようならば、「生涯バスケット」を標榜する協会の持続性の妨げとなるので、これに対して厳正な態度で臨むこととする。

もちろん各チームの帯同審判は、未熟過ぎてもいけない。

「帯同審判を指定するだけではじゅうぶんでない」という声も聞こえている。

しかしそもそも

審判本人も笛を鳴らすのに「心理的なストレス」を抱えている。

なので、プレシーズンマッチにおいて、用意して配付している「審判の所作に関する動画」をつねに参照し、チームとして審判のあるべき最低水準を理解していただきたい。

### ※スコアシートの記入例は下記のように TO 席に常備している

チーム名はプログラム表記で記入、日付は西暦で記入。  
開始時刻は1分刻みで記入。試合No.はプログラム表記で記入。

1Qと3Qは赤で、2Qと4Qとオーバータイムは黒で記入。

タイムアウトとチームファウルの未使用枠は1本の横線を引く。  
4Qでゲームクロックが残り2:30を表示する前に、チームに後半の最初のタイムアウトが認められなかった時は、後半の左端の枠に2本の横線を引く。

第2Qのオーバータイムに、すでに使用した枠と未使用枠の間に太線を引く。ゲームの終わりに、ファウルの欄で使用しなかった枠に太く横線を引く。この太線は黒色で記入。

チームに17名のプレーヤーしかいない場合は最後に記載されたプレーヤーの下の行の氏名、背番号、プレーヤーインの空白に線を引く。  
プレーヤーが17名未満の場合は、ファウルの欄に達するところまでは水平の横線を引く、そこから斜めに下まで斜線を引く。

【ファウルの種類】  
P. プレーヤーファウル (チームファウルとしてカウントする)  
P. ハンズオンファウル  
T. テクニカルファウル  
U. アンスポーツマンライクファウル  
(「2個のT」、「2個のU」or「TとUの合計2個」による失格・退場となった選手にはすぐ右の枠にGDと記入)  
GDとはGame Disqualificationのこと。  
D. ディスクォリフィイングファウル

コーチファウル(チームファウルとしてカウントしない)  
C. ヘッドコーチ自身のスポーツマンらしくない振る舞いに對してのテクニカルファウル  
B. 上記以外の理由でヘッドコーチに記録されるテクニカルファウル

チームA: さいたま市A		チームB: さいたま市B	
大会名: さいたま市秋季大会		日付: 2023年 4月 22日 時間: 18:34	
試合No: A5		場所: 浦和駒場体育館	
ラッシュング・スコア			
タイムアウト		ROUNDBIC SCORE	
1	2	3	4
11	11	11	11
12	12	12	12
13	13	13	13
14	14	14	14
15	15	15	15
16	16	16	16
17	17	17	17
18	18	18	18
19	19	19	19
20	20	20	20
21	21	21	21
22	22	22	22
23	23	23	23
24	24	24	24
25	25	25	25
26	26	26	26
27	27	27	27
28	28	28	28
29	29	29	29
30	30	30	30
31	31	31	31
32	32	32	32
33	33	33	33
34	34	34	34
35	35	35	35
36	36	36	36
37	37	37	37
38	38	38	38
39	39	39	39
40	40	40	40
41	41	41	41
42	42	42	42
43	43	43	43
44	44	44	44
45	45	45	45
46	46	46	46
47	47	47	47
48	48	48	48
49	49	49	49
50	50	50	50
51	51	51	51
52	52	52	52
53	53	53	53
54	54	54	54
55	55	55	55
56	56	56	56
57	57	57	57
58	58	58	58
59	59	59	59
60	60	60	60
61	61	61	61
62	62	62	62
63	63	63	63
64	64	64	64
65	65	65	65
66	66	66	66
67	67	67	67
68	68	68	68
69	69	69	69
70	70	70	70
71	71	71	71
72	72	72	72
73	73	73	73
74	74	74	74
75	75	75	75
76	76	76	76
77	77	77	77
78	78	78	78
79	79	79	79
80	80	80	80
81	81	81	81
82	82	82	82
83	83	83	83
84	84	84	84
85	85	85	85
86	86	86	86
87	87	87	87
88	88	88	88
89	89	89	89
90	90	90	90
91	91	91	91
92	92	92	92
93	93	93	93
94	94	94	94
95	95	95	95
96	96	96	96
97	97	97	97
98	98	98	98
99	99	99	99
100	100	100	100

各クォーターやオーバータイムの終わりに、それぞれの最後の得点を太い○で囲み、最後の得点と得点したプレーヤーの番号のすぐ下に太く横線を1本引く。  
ゲーム終了後、最後の得点と得点したプレーヤーの番号のすぐ下に太く横線を2本引く。

#### 前半終了時とゲーム終了時 (TOマニュアルハンドブック P11抜粋)

- 第2Qが終了したら、ファウル記録欄のうち、使用した枠を濃色(黒/青)の太い線で囲む。
- ゲームが終了したら、未使用の枠に濃色(黒/青)で太い横線を引く。 ※2023年度変更点

第2クォーター終了時				ゲーム終了時			
No.	選手	選手氏名/背番号	ファウル	No.	選手	選手氏名/背番号	ファウル
1	1	北海 一部	00	1	1	北海 一部	00
2	2	青森 二部	7	2	2	青森 二部	7
3	3	茨城 三部	2	3	3	茨城 三部	2
4	4	新潟 四部	5	4	4	新潟 四部	5

各クォーターやオーバータイムの終わった時、両チームのそのクォーターと全てのオーバータイムの得点をスコアシートの下段の「スコア」の欄に記入。なお、得点は各クォーターで使用したペンの色で記入。また、オーバータイムが何回行われても、1行に合計して記入。  
オーバータイムが行われなかった時は「/」を記入。

両チームの最終合計得点を「最終スコア」の欄に記入し、勝ったチーム名を「勝者チーム」の欄にプログラム表記で記入。

ゲーム終了後、速やかに終了時刻を1分刻みで記入。

テーブルオフィシャルズは全員スコアシートの氏名の欄にサインをする。  
最後に審判員にサインをもらう。

これで集積終了です。お疲れ様でした。

以下に上記の記載方法の詳細な解説を示す。



## 【付録1】 JBA マニュアルより



## 【B】チーム欄

- ゲーム開始40分前までに選手とコーチの登録番号（下3桁）・氏名・番号等を記入する。（登録番号は省略することもある。）使わない欄は、ヘッドコーチがサインした後に横線と斜線で区切る。
- ゲーム中は、プレーヤー出場、ファウル（個人、チーム）、タイムアウトを記録する。

※チーム欄は、各クォーターの色（第1Q・第3Q=赤色、第2Q・第4Q・OT=濃色（黒/青））で記入する。

ゲームA: Team A		東西スターズ		
タイムアウト Timeouts		チームファウル Team fouls		
6	クォーター Quarter ①	①	②	
8 10	クォーター Quarter ③	③	④	
5	オーバータイム Overtimes			
No.	License no.	選手氏名 Players	No.	Fouls
1	1:2:3	北海 一郎	00	X P <sub>2</sub>
2	2:3:4	青森 二郎	1	X P P <sub>1</sub> P <sub>2</sub>
3	3:4:5	茨城 三郎	2	X P <sub>G</sub>
4	4:5:6	新潟 四郎	5	X
5	5:6:7	静岡 五郎 (CAP)	8	X P P <sub>1</sub>
6	6:7:8	滋賀 六郎	9	X P <sub>2</sub> P T <sub>1</sub>
7	7:8:9	鳥取 七郎	12	
8	8:9:0	香川 八郎	18	X P P P <sub>2</sub>
9	9:0:1	福岡 九郎	22	
10	0:1:2	岩手 太郎	23	X P P <sub>1</sub> P <sub>3</sub> U <sub>2</sub> T <sub>1</sub> GD
11	1:2:3	栃木 次郎	34	
12	2:3:4	長野 三郎	91	X U <sub>2</sub> P U <sub>2</sub> GD
13				
14				
15				
16				
17				
18				
コーチ		0:1	山口 馬助 山口 B <sub>1</sub> C <sub>1</sub>	
A. コーチ		0:2	島根 玉子	

## タイムアウトの記録

- 各Q、OTの経過時間(分単位)で記録する  
[例] (10分Q) 残り4分32秒 → 「6」  
(8分Q) 残り3分21秒 → 「5」  
(5分OT) 残り0分23秒 → 「5」
- 使わなかった枠は濃色（黒/青）で二本線を引く。（OTの欄にも引く）

6	←前半(第1・2Q)
8 10	←後半(第3・4Q)
5	←延長(OT)

- 第4Qの最後の2分までに、後半の最初のタイムアウトが認められなかったときは、後半の最初の枠に2本の横線を引く。

9	←後半(第3・4Q)
---	------------

## チームファウルの記録

- プレーヤーのファウルのたびに数字を×で消す。
- コーチのファウルはチームファウルに含まない。
- 使わなかった枠には2本の横線を引く。

①	②
③	④

## ゲーム出場の記録 (Player-inの欄)

- スターティングファイブは、コーチの書いた×印に○(赤色)をつける。
- 途中から出場したプレーヤーは、そのQで使用する色で×を書く。

## ファウルの記録

- ファウルの種類を表す文字を記入する。
- フリースローが含まれる場合はその数を右下に書き添える。（フリースローが相殺される場合は「c」を書き添える）。
- 第2Qの終わりに、使用した枠と未使用の枠の間に濃色（黒/青）で太線を引く。
- ゲームの終わりに使用しなかった枠に濃色（黒/青）で横線を引く。

プレーヤーのファウルの記号	コーチに記録されるファウルの記号
P … パーソナルファウル	C … ヘッドコーチ自身の振る舞いによるテクニカルファウル
T … テクニカルファウル	B … ヘッドコーチ以外の人の振る舞いによるテクニカルファウル
U … アンスポーツマンライクファウル	M … マンツーマンペナルティ (U12、U15のみ)
D … ディスクォリファイングファウル	

GD … 累積2回のテクニカルまたはアンスポーツマンライクファウルによる失格・退場を表す記号

- ※ スローインファウル（第4QまたはOTの最後の2分の間に、スローインのボールが手から離れる前に宣せられる防衛側のファウル）は、P<sub>1</sub>と記録する。チームファウルにも数える。



〔C〕ランニングスコア等

・ゲーム中に得点を記録する。スコアボードの得点と、常に一致していることを確認する。

※各クォーターの色（第1Q・第3Q=赤色、第2Q・第4Q・OT=濃色（黒/青））で記入する。

**2点**

- ・点数の枠に対角線を描き、その横にプレーヤーの番号を記入する。
- ・左利きのスコアラ―は、対角線に \ を用いてもよい。

		ランニング・スコア				RUNNING SCORE				
		A		B		A		B		A
	1	1				00	41	41	8	
8	2	2	3			00	42	42		1
	3	3				43	43	6		1
	4	4	6			44	44			1
	5	5				45	45	6	5	1
	6	6				46	46			1
	7	7				47	47			1
	8	8	4			00	48	48	14	1
	9	9				00	49	49	3	1
	10	10				50	50	3		1
	11	11	9			51	51			1
	12	12	8			52	52			1
	13	13	8			53	53			1
5	14	14				54	54			1
	15	15				55	55			1
	16	16				56	56			1
5	17	17				57	57			1
	18	18				58	58			1
91	19	19				59	59			1
	20	20	11			23	60	60	11	1
	21	21	9			61	61			1
8	22	22				62	62	9		1

**3点**

- ・点数の枠に対角線を描き、その横にプレーヤーの番号を記入して○で囲む。
- ・3点かどうかは、審判のシグナルで判断する。

- ・3点シュートが打たれたときに3本指を出して片手を上げ、成功したら両手を上げる。
- ・きわどい2点のときは、打たれたときに2本指でフロアを指す。

**1点(フリースロー)**

- ・点数の上に塗りつぶした丸を描き、その横にプレーヤーの番号を記入する。
- ・不成功だったフリースローは記録しない。

**各Q、OTの終了**

- ・最後の得点を太い○で囲み、点数とプレーヤーの番号の下に太い横線を引く。

**ゲーム終了**

- ・最終得点を太い○で囲み、点数とプレーヤーの番号の下に2本の太い横線を引く。
- ・残りの欄に斜線を引く。

スコアラ― Scorer	岩国 愛子
A. スコアラ― A.Scorer	柳井 和美
タイマー Timer	防府 佐和子
ショットクロックオペレーター S.C.Operator	宇部 民江
クルーチーフ Crew Chief	東京 一郎
1stアンパイア Umpire1	大阪 二郎
2ndアンパイア Umpire2	愛知 三郎

スコア Score	第1クォーター Quarter1	A	17	B	21
	第2クォーター Quarter2	A	18	B	15
	第3クォーター Quarter3	A	17	B	20
	第4クォーター Quarter4	A	22	B	18
	オーバertime Overtimes	A	13	B	11
最終スコア Final Score	A	87	—	B	85
勝者チーム Name of Winning Team	東西スターズ				
試合終了時間 Game ended at (hh:mm)	15:10				

**〔E〕TO、審判のサイン欄**

- ・ゲーム終了後、スコアシートの記入がすべて終わったら、TOが各自でサインする。
- ・その後、審判の確認を受け、サインをもらう。

オーバertime Overtimes    A /    B /

**〔D〕最終結果記入欄**

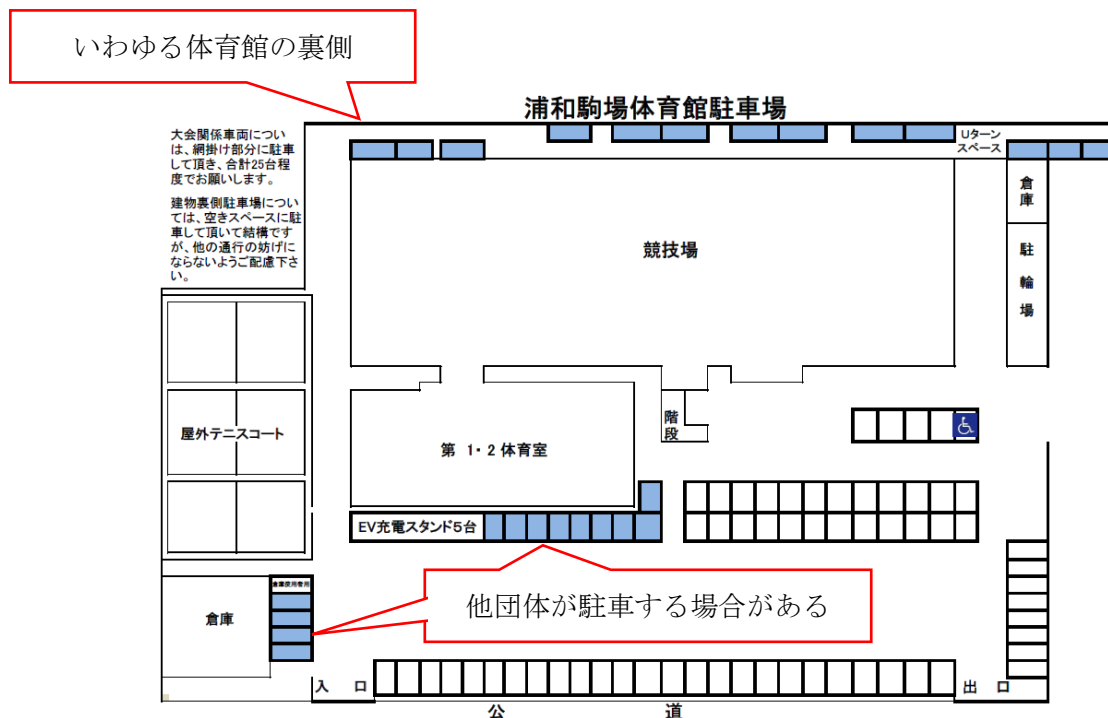
- ・ゲーム終了時に終了時刻（24時間制）を記入する。
- ・その後に第4QまたはOTのスコア、最終スコア、勝利チーム名を記入する。
- ・OTは何回行っても得点を合計して記入する。OTを行わなかったときは斜線（/）を引く。



24 その他大会運営全般に関する事項／駐車場の利用など

【浦和駒場体育館】

- ・別記（下図）の網掛部に駐車し、受付時に駐車位置を報告する※
  - ・「体育館の裏側」は、網掛部以外の空きスペースに駐車しても可
- ※他の利用団体が下記網掛部に駐車している場合、協会ではこれを移動させることができないので、網掛部以外に駐車してもよい。ただし、その位置を報告する



【岩槻体育館】 下図のように、川沿いのサッカー場の奥に位置する第三駐車場を利用すること

駐車場案内 岩槻文化公園体育館



★ 岩槻文化公園体育館【第三駐車場】  
 駐車場 開門 8:00  
 体育館 開場 8:45

注1) 第一・二駐車場は利用できません。  
 注2) 陸上競技場には立ち入らないようお願い致します

	さいたまCityCup 駐車場
	順路
	駐車禁止

## 【サイデン化学アリーナ】 桜区役所の公共駐車場を利用すること

★そのほか、体育館の利用にあたり、

- ・決められた場所での駐車のほか、ゴミの持ち帰り（アリーナ・観覧席）にご協力を！
- ※相変わらず、大型ペットボトル、コンビニの弁当ごみ、テーピングごみが自販機の空容器入れに捨てられております。

## 【付録2】 サイデン化学アリーナのアンカーフレーム型ゴールの組み立て手順

2022/4/26

### サイデン化学アリーナのバスケットゴールの組み立て手順

さいたま市バスケットボール協会

